

## 2 法適用企業の経営状況

### (1) 損益収支

平成21年度の経常収益(営業収益+営業外収益)は750億35百万円、経常費用(営業費用+営業外費用)は730億31百万円となっており、経常収支比率(経常費用に対する経常収益の割合)は102.7%と収支均衡点である100.0を2.7ポイント上回っており、前年度に比べ0.6ポイントの増となっている。

また、平成21年度の経常収支において経常利益を生じた事業は、建設中の1事業を除く60事業のうち42事業、35億48百万円(前年度33億32百万円)となっており、一方経常損失を生じた事業は18事業、15億44百万円(前年度17億48百万円)となっている。

経常損失の状況を事業別にみると、水道事業が43事業中12事業で9億59百万円の経常損失を生じたのをはじめ、病院事業は7事業中4事業で5億79百万円、工業用水道事業は9事業中2事業で6百万円となっている。

### (2) 累積欠損金

営業活動による各事業年度の損失(赤字)額が累積された累積欠損金は、平成21年度末において177億26百万円で、平成20年度末の170億9百万円に比べ、7億17百万円の増となっている。

累積欠損金を有する事業は17事業となっており、また事業別にみると、病院事業が7事業中6事業で86億9百万円と最も多くなっている。

また、前年度との比較でみると、水道事業で5億66百万円増、工業用水道事業で14百万円の減、病院事業で1億65百万円の増となっている。

### (3) 不良債務

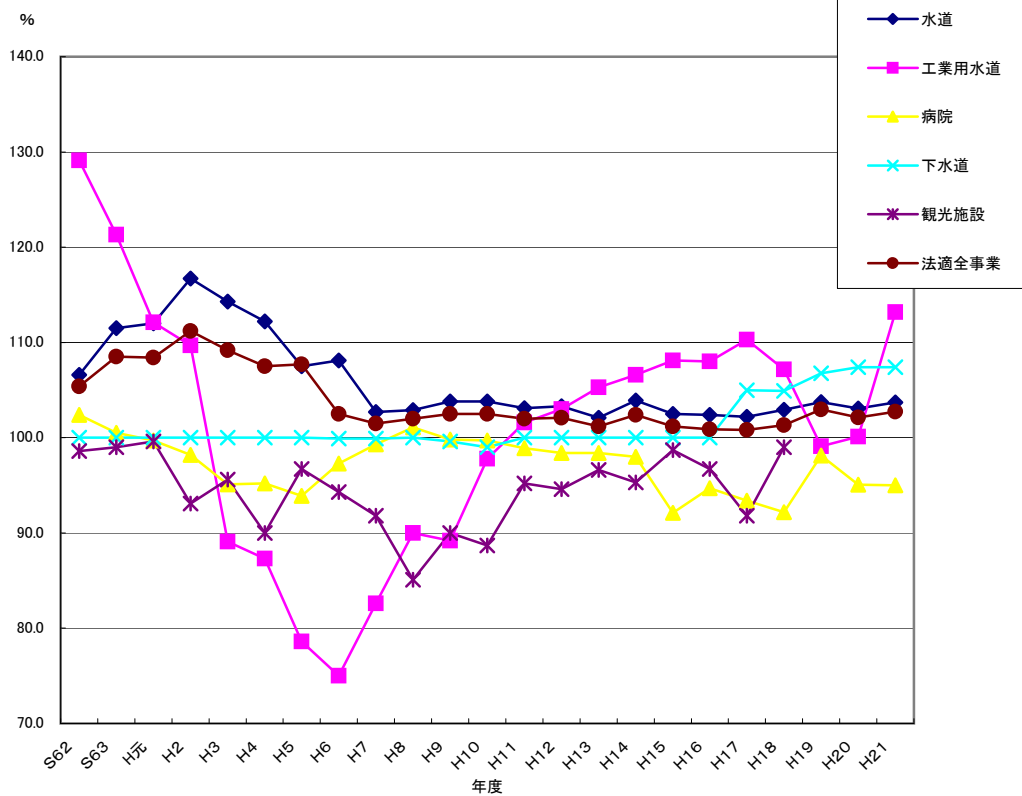
流動負債の額が流動資産の額を超える額である不良債務は、病院事業の1事業で生じており、平成21年度末で2億71百万円、不良債務比率(営業収益に対する不良債務の割合)は、10.8%となっている。

### 法適用企業の事業別決算状況

(単位:百万円)

項目	事業	水道	工業用水道	病院	下水道	合計
総	収 益	59,211	798	10,590	4,835	75,434
	経 常 収 益	59,211	798	10,191	4,835	75,035
	営 業 収 益	55,738	657	8,330	4,370	69,095
総	費 用	57,297	705	10,737	4,503	73,242
	経 常 費 用	57,097	705	10,728	4,501	73,031
経	常 損 益	2,114	93	△ 537	334	2,004
	経 常 利 益	3,073	99	42	334	3,548
	経 常 損 失	959	6	579	-	1,544
純	損 益	1,914	93	△ 147	331	2,191
累 積 欠 損 金		7,637	1,480	8,609	-	17,726
不 良 債 務		-	-	271	-	271
事 業 数		43	9	7	2	61
	う ち 建 設 中	-	1	-	-	1
経 常 損 失 を 生 じ た 事 業 数		12	2	4	-	18
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数		7	4	6	-	17
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数		-	-	1	-	1
経 常 収 支 比 率 (%)		103.7	113.2	95.0	107.4	102.7
総 収 支 比 率 (%)		103.3	113.2	98.6	107.4	103.0

#### 経常収支比率の推移



#### (4) 資本的収支

平成21年度における資本的支出は481億09百万円で、前年度の568億68百万円に比べて87億59百万円減少している。この内訳は建設改良費が210億44百万円で、前年度の200億80百万円に比べ9億64百万円増加しており、企業債償還金が263億70百万円で前年度の357億94百万円に比べ94億24百万円減少している。

これに対する財源は、企業債が189億48百万円、他会計繰入金が38億38百万円、国県補助金が16億58百万円となっている。

資本的支出に対する財源不足額は213億90百万円で、補てん財源は同額となっており、このうち過年度分損益勘定留保資金が61.5%を占めている。

次に企業債元利償還金の状況をみると、平成21年度の企業債元利償還金は329億89百万円で、前年度の436億52百万円に比べ106億63百万円減少している。

また、料金収入に対する企業債元利償還金の割合は50.6%で前年度の66.6%に比べ16.0ポイント減少している。これを事業別にみると、下水道事業が114.3%で最も高い割合を示しており、続いて工業用水道事業93.2%、水道事業51.4%となっている。

#### 法適用企業の事業別資本収支の状況

(単位:百万円)

事業		水道	工業用水道	病院	下水道	合計
項目						
資本的支出	建設改良費	19,524	15	209	1,296	21,044
	企業債償還金	21,472	448	318	4,132	26,370
	計	41,124	463	528	5,994	48,109
資本的収入	企業債	16,172	82	22	2,672	18,948
	他会計繰入金	1,874	148	443	1,373	3,838
	国県補助金	1,102	0	7	549	1,658
	計	21,340	230	468	4,689	26,727
財源不足額		19,790	234	61	1,305	21,390
補てん財源		19,790	234	61	1,305	21,390
補てん財源不足額		0	0	0	0	0

### 料金収入に占める企業債元利償還金

(単位:百万円)

	料金収入 (A)	企業債償還金 (B)	企業債利息 (C)	元利合計 (B)+(C) (D)	料金中償還金 (D)/(A) (%)
水道	52,673	21,472	5,628	27,100	51.4
工業用水道	603	448	114	562	93.2
病院	7,567	318	94	412	5.4
下水道	4,299	4,132	781	4,913	114.3
合計	65,142	26,370	6,617	32,987	50.6

### 料金収入に対する企業債元利償還金の割合

